

## ウクライナ避難民の皆さまへのYOKEの支援

私たち横浜市国際交流協会（YOKE）は、横浜市と連携し次の取組を行なっています。

### 1 避難民相談窓口の開設後の状況

YOKEでは横浜市多文化共生総合相談センター（11言語対応）内に、ウクライナ避難民支援相談窓口を開設しました。4月26日までに134件のご相談が寄せられています。

相談例) 避難民への公的な支援を教えてください。日本語を勉強したい。ウクライナ避難民のために貢献したい。

また、同じく相談窓口となっている「横浜市国際交流ラウンジ」（市内11か所）との間で、情報交換とともにYOKEに蓄積した情報などを共有しています。



### 2 ウクライナ語による情報提供

横浜での生活案内のウクライナ語版を作成・配布します。また、YOKEホームページにも順次ウクライナ語による情報を増やしていきます。

(準備中・5月から順次対応)



見本

(裏面もご参照ください)



### 3 日本語学習のお手伝い

生活や就労に必要な日本語を早期に習得できるよう、対象者の状況や要望を踏まえ学習機会を提供します。YOKE独自の学習の場の提供とあわせ、横浜市内の地域日本語教室等とも連携をとり、避難民の皆さまの日本語学習をお手伝いします。(準備中・5月から順次対応)

### 4 ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」の運営

横浜市が横浜国際協力センターに開設したカフェの運営を行い、ウクライナとの交流に取り組まれている団体やボランティアの皆さまのご協力をいただきながら、避難民の皆さまが安心して暮らせる支援や、交流のお手伝いをします。(4月28日オープン)

### 5 避難民の皆さまのご支援に向けた募金活動

現地支援の募金活動に引き続き、横浜市と連携して避難民の皆さまの生活支援等のための募金活動を実施しています。



(ご参考)

募金活動の期間

4月20日(水)～5月11日(水)

YOKEが運営する募金箱設置施設

- ・公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE)みなとみらい事務所
- ・なか国際交流ラウンジ
- ・みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
- ・鶴見国際交流ラウンジ
- ・横浜市国際学生会館

お振込みの場合

銀行名 横浜銀行

支店名 横浜市庁支店

口座番号(普通) 6063491

口座名 公益財団法人横浜市国際交流協会

(振込手数料がかかります。)

お問い合わせ先

横浜市国際交流協会 (YOKE)

事務局長 鈴木 一博 TEL: 045-222-1170 (総務課)